

授業改善プラン

教科（ 音楽 ）

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。改善策として ICT の活用を導入するものは**太字**

	観 点	1 学期	2 学期		3 学期	小中一貫の 取組
		今年度の取組 昨年度の課題から	分析	具体的な改善策	改善プランの評価 来年度に向けて	
1 年 生	知識・技能	混声合唱のハーモニーづくりや鑑賞の方法など、3年間の基礎となる知識や技能を育む。	授業に意欲的に臨んでいる。技能を習得するまでに時間がかかる。	範唱を聴いて学ぶ時間を増やす。息の使い方や体を使って声を出す方法を指導し、実践する活動を行う。		
	思考力・判断力 表現力	歌唱表現の方法を主体的に考える場面を設定し、考えやすい発問を心がける	アドバイスをすると、表現を工夫しようとする姿勢が見られた。音楽を聴き、感じたことを表現できた。自分自身で考え、表現を工夫する力をつけたい。	発問を工夫し、表現の方法を考えられるように促す。		
	主体的に学習に 取り組む態度	全員が意見を発表する場面を増やす。特に合唱の単元では、協力しながら活動する姿勢を養う。	音楽を苦手と感じながらも頑張ろうという姿勢の生徒がいる。発言をする生徒が偏ってしまう。	歌唱・鑑賞ともにより主体的な活動になるように、意見を言い合う活動を取り入れる。		
2 年 生	知識・技能	知識を深め表現の技能を向上させる。よりよい表現を追い求める姿勢を身に付ける。	意欲的に取り組んでいるが技能を習得するまでに時間がかかる。表現の幅をさらに広げたい。	範唱を聴いて学ぶ時間を増やす。息の使い方や体を使って声を出す方法を指導し、実践できるような活動を継続して行う。		
	思考力・判断力 表現力	歌唱表現の方法や鑑賞して感じたことをより主体的に考えるための発問を心がける。	アドバイスをすると、表現を工夫しようとする姿勢が見られた。音楽を聴き、感じたことを表現できた。楽譜をもとに表現を考え工夫する力をつけたい。	発問を工夫し、表現の方法を考えられるように促す。		
	主体的に学習に 取り組む態度	生徒が自身の課題を見つけ、協力しながら生き生きと活動する姿勢を養う。	鑑賞の単元では集中して鑑賞していた。発言をする生徒が偏ってしまうことがある。	より主体的な活動になるように、意見を言い合う活動を取り入れる。		
3 年 生	知識・技能	既習事項をいかし、知識を深め表現の技能を向上させる。よりよい表現を追い求める姿勢を身に付ける。	声を出そうと意欲的であった。よりよい表現を追い求める姿勢が少しずつ身に付いてきた。	息の使い方や体を使って声を出す方法を指導し、実践できるような活動を継続して行う。くりかえし練習をして身に付ける。		
	思考力・判断力 表現力	歌唱表現の方法や鑑賞して感じたことをより主体的に考えるための発問を心がける。	アドバイスをすると、表現を工夫しようとする姿勢が見られた。音楽を聴き、感じたことを自分の言葉で表現できた。楽譜をもとに表現を考え工夫する力をつけたい。	発問を工夫し、表現の方法を自分自身で考えられるように促す。		
	主体的に学習に 取り組む態度	生徒が自身の課題を見つけ、協力しながら生き生きと活動する姿勢を養う。	楽しそうに歌っていた。鑑賞の単元では集中して鑑賞していた。個人で声量の差がある。	歌唱・鑑賞ともにより主体的な活動になるように、意見を言い合う活動を取り入れる。		

カリキュラムマネジメントの視点から

他教科と関連のある単元の指導方法について、教科担当と情報交換を行う。合唱曲の歌詞の内容を考えさせ、心を育て主体的に歌唱する姿勢を養う。